

2018年4月17日発行

Vol.79

ろ ん ど

長崎県音楽連盟事務局

〒850-0056 長崎市恵美須町4-5

NBC第3ビル2F

Tel.&Fax095-820-1081

ホームページアドレス <http://www.n-rond.jp>メールアドレス nma@onyx.dti.ne.jp

於:3月21日(水)長崎ブリックホール国際会議場

春はイタリアから

突然ですが、皆さんはディズニーでおなじみのピノキオが、実はプッチーニと同じ、イタリアのルッカ生まれだということをご存知ですか？今は使われていない造幣局では、ピノキオを描いた記念コインも作られているそうです。

さて今回のフェスティバルのタイトルは、「オペラ&名曲コンサート～春はイタリアから～」としました。第5回のマダム・バタフライ国際コンクールin長崎の入賞者によるコンサートには、在イタリア総領事のルイー・ジ・ディオダーティ様をはじめ、ルッカ市市長秘書室、ジャコモ・プッチーニ財団、ジリオ劇場からゲストの皆様をお招きすることが出来ました。

演奏会は3部構成。第1部は、ソプラノの申寿美さんと土屋優子さん、そしてゲストの韓国昌原大学校

教授のキム・ドンスン先生のテノールによるイタリア歌曲とオペラアリアを堪能。ピアノ伴奏は、山浦直子さん。第2部は、昨年秋の名曲コンサートで、見事な演奏と指揮をしていただいた原田大志先生率いる、東京藝術大学・福岡教育大学・長崎大学、3つの大学の現役学生及び卒業生による弦楽アンサンブルで、ヴィヴァルデの春を。そして第3部は、その弦楽アンサンブルをバックに、3人の歌手の皆さんが、のびやかで艶のある声で、プッチーニの魅惑的なアリアを披露。

「願えばかなう」。ピノキオの街ルッカの皆様が、長崎市とプッチーニをつなぎ、満席の国際会議場に春を運んで来てくれた、そんなコンサートでした。

(運営委員長 堀内伊吹)